

2011年3月22日

県民の政治意識
第32回モニター調査
報告書
速報

(2011年3月4日～14日調査)

調査の設計	1
結果の概要	2



社団法人 長野県世論調査協会
Tel 026-233-3616 Fax 026-233-3610
<http://www.nagano-yoron.or.jp>

結果の概要

今回のポイント

◆政治不信高まる

「国会、政治家、政党全てが国民の思いと乖離（かいり）している。正しい情報が本当に国民にもたらされているのか」「政治家は自分のこと（地位・お金・肩書き）ばかり考えていて、日本を良くしようと本当に思って仕事をしているのか分からない」「今の政治家には、全く期待が持てない。どこを向いて政治をしているのか？ 今の国会議員には全員辞めてもらいたい」…。自由回答で多くの指摘があったように、今回のモニター調査は政治不信の高まりを映した結果となった。

今の政治に「不満」が全体で **95%**、菅内閣不支持も **76%**と半年前に比べ2倍以上に上る。**09年**の歴史的な政権交代に、現在では「良くない」と判断している人が全体で **74%**に達した。総選挙直後の調査で「良い」の **85%**から、まったく逆の数字になった。にもかかわらず自民党の政権復帰は **76%**が期待していない。政権担当能力があるはずの2大政党の支持率は民主党 **16.3%**、自民党 **16.5%**と低迷のまま拮抗状態だ。「支持する政党はない」が **48.5%**と半数に迫り、**2001年**以降のモニター調査では2番目の高水準に達した。

日本の将来不安に「政治の不安定・不信」を挙げる人も、この**10年間**のモニター調査では2番目の**47%**になっている。

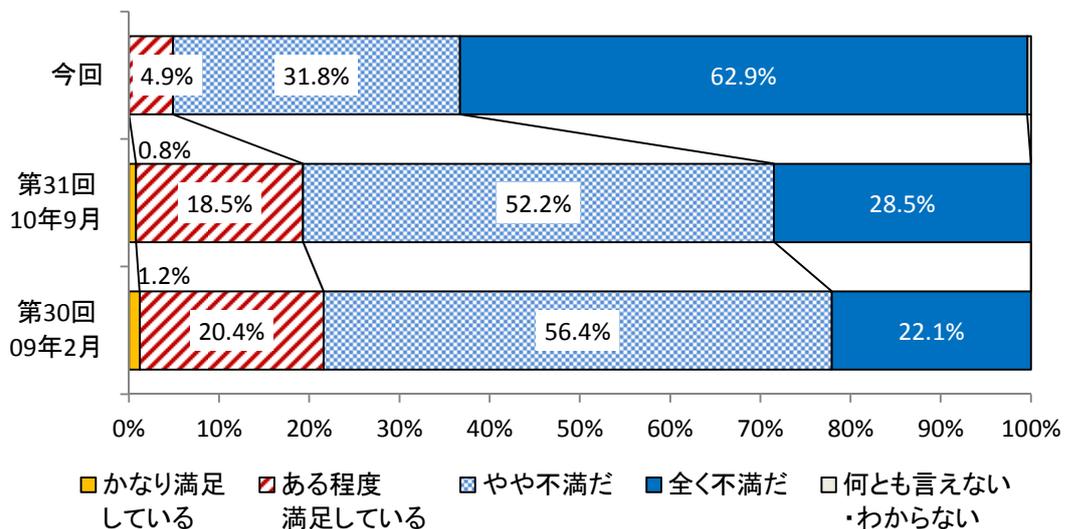
なお調査期間の終盤に東日本大震災が起こった。回答の8割以上が大震災前に寄せられたので、この危機的な日本の状況の反映は一部にとどまる。

今の政治状況 (問1~4)

「不満」全体で95%に

今の政治に「全く不満」**63%**、「やや不満」**32%**で不満が全体で**95%**に上った。**10年9月**調査に比べ

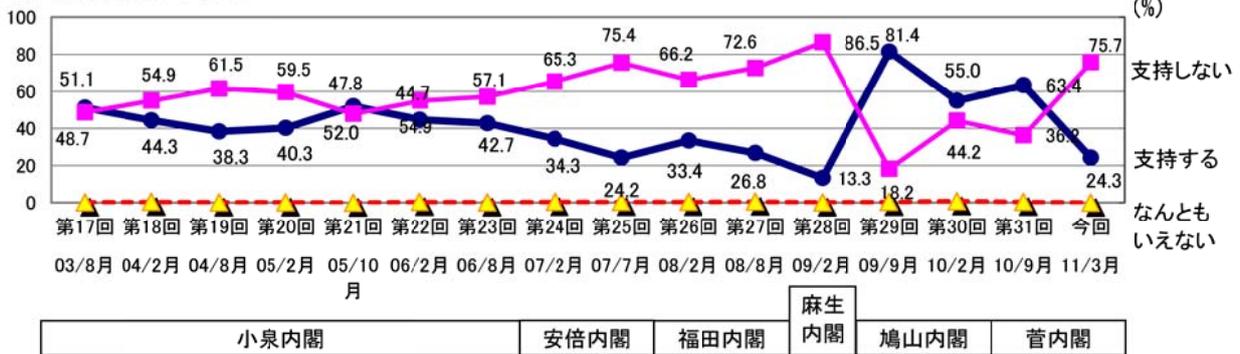
「全く不満」が**34ポイント**も増え、「ある程度満足」は**5%**にすぎない。菅内閣を支持している人、民主党支持者でも8割以上が「不満」としている。



菅内閣の支持 24%、不支持 76%

菅内閣の支持率は前回調査より 39 ポイントダウンの 24%、不支持は逆に 40 ポイントアップの 76%に達した。性別、年代別でも同様に支持が 3 割を超えたのは 70 歳以上だけ。選挙区別では 4 区の不支持がとりわけ高い 84%。民主党支持層でも 36%は「支持しない」と答えている。なお不支持 76%は小泉内閣以降で麻生内閣の 87%に次ぐ 2 番目に高い。

◆内閣支持率の推移

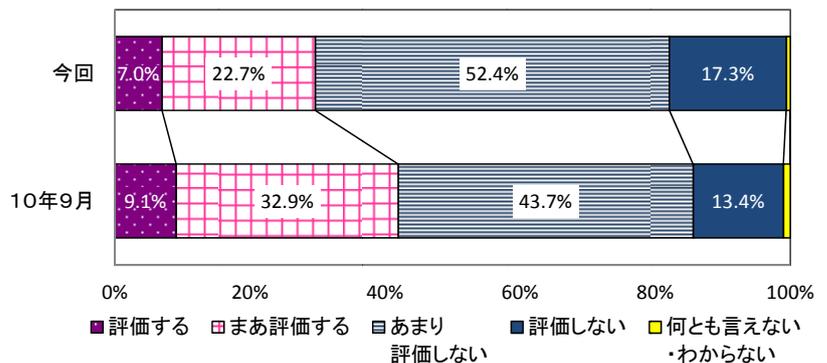


政党・政界の動向 (問 11~17)

「ねじれ国会」評価せず 7 割

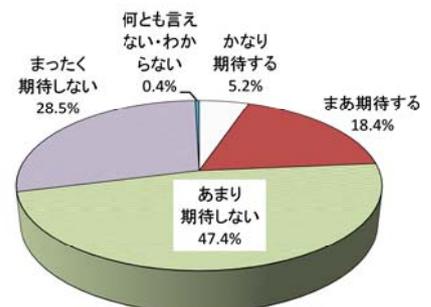
衆参「ねじれ国会」になり半年が経過した状況について「評価しない」人が全体で 7 割に上った。参院選後の昨年 9 月調査から 13 ポイントアップ。「評価しない」のは男性より女性が 18 ポイントも多く 8 割近くに。

支持政党別で見ると参院選で勝った自民党層が「評価する」52%、「評価しない」47%に二分されている。



自民党の政権復帰「期待しない」76%

現在の自民党に政権復帰を「期待する」は全体で 24%に過ぎず、「期待しない」が圧倒的多数の 76%だった。今回の調査で菅内閣支持も降下、09 年の政権交代も今の判断では「良くない」が多数にもかかわらず、自民党への期待感は低い。「期待

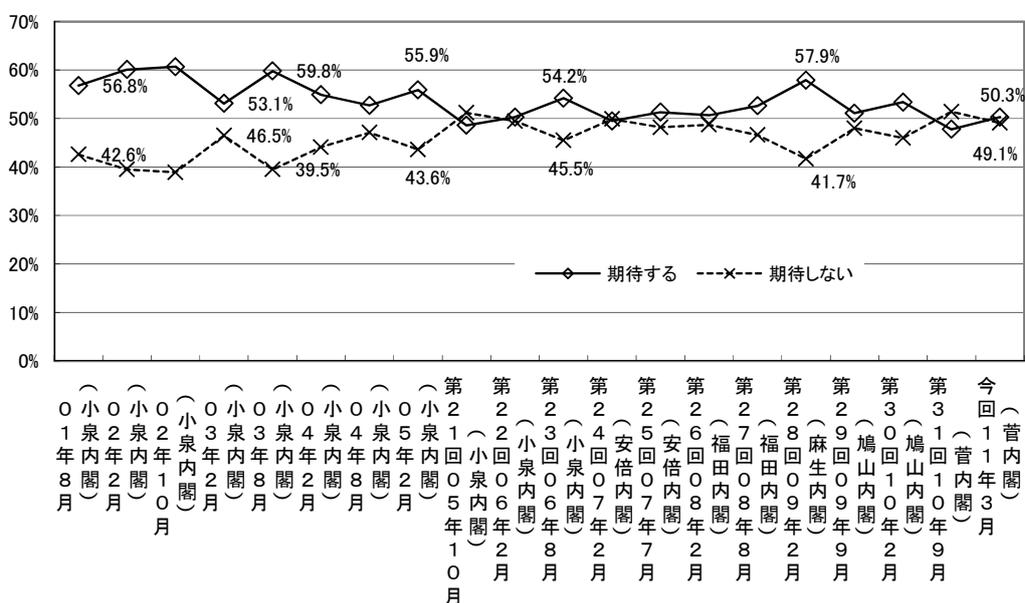


する」が3割を超えているのは年代別で20代のみ、職業別ではゼロだ。自民党支持者は77%が期待感を抱いているが、連立政権を組んでいた公明党支持者は3人に2人は期待していない。

現政権を支持せず、自民党の政権復帰にも期待しないという出口が見えない結果となった。

政治・政党の再編への期待感、相半ば

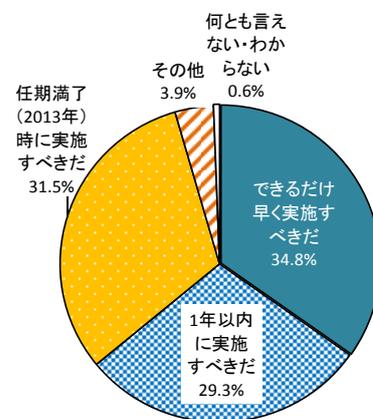
半年前の調査では政界再編に「期待しない」が「期待する」をやや上回ったが、今回はほとんど同列だった。男性は「期待する」が、女性は「期待しない」が優勢。職業で役員・管理職・自由業が7割期待しており、他に比べ高い。選挙区別で見ると期待感が高い4区と低い5区では、27ポイントも差がある。



解散・総選挙の時期、判断割れる

衆議院の解散・総選挙の時期について「できるだけ早く」35%、「1年以内」29%、「任期満了時」32%と三分された形になった。「できるだけ早く」が半数を超えるのは職業別で役員・管理職・自由業と自民党と共産党、みんなの党支持者(国民新党はサンプルが少ないので除く)。しかし自民党支持者は「1年以内」と答えた人が3割以上おり、大多数が「できるだけ早い解散・総選挙」を望んでいるわけではなさそうだ。

民主党支持者でも任期満了時総選挙を望んでいるのは55%で、4人に1人は「1年以内」と答えている。



政党支持、民主の低落止まらず 16%に

09年9月調査で34%あった民主党支持率が半減の16.3%に落ち込み、横ばいの自民党とほぼ同列になった。民主党は政権発足時の47%から1年半で30ポイント落としたことになる。

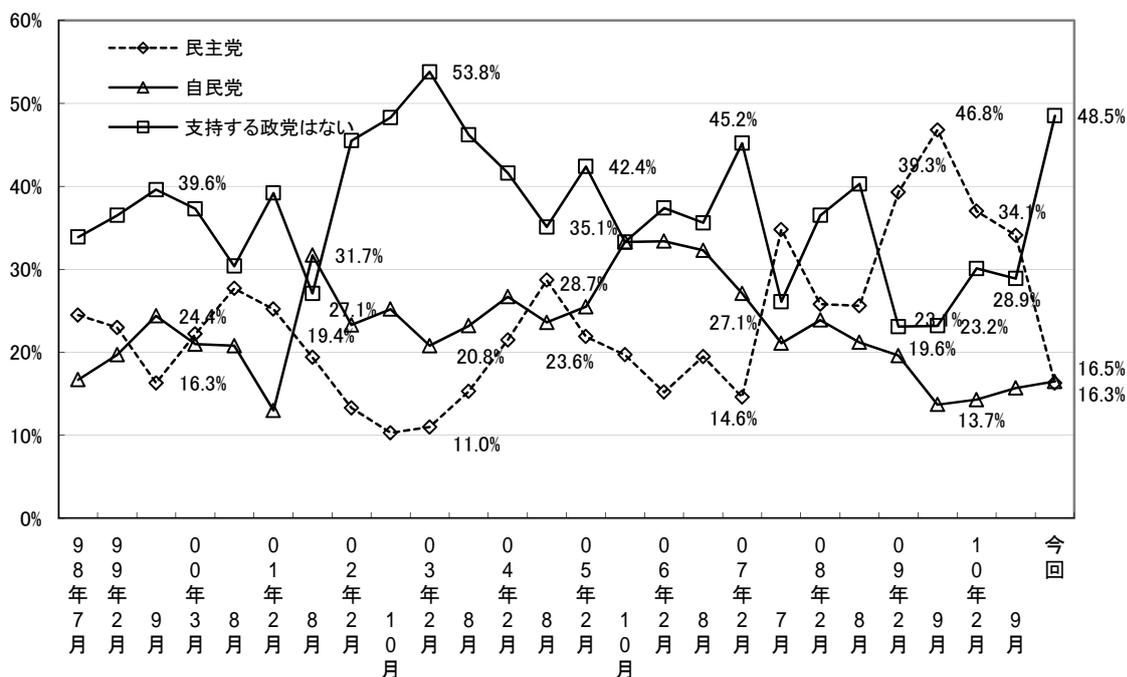
自民党支持は微増の16.5%だが20代、40代は10%を割った。選挙区別では4区と5区で民主党より優位に立つ（1区は同列）。

みんなの党は3位を維持、20代では民主党と並び1位だが、全体ではやや減少した。

「支持する政党はない」が20ポイント上昇の49%と断然トップで年代、職業、地域など各属性から見ても共通だ。特に20～50代までは50%を超えている。

主な情報入手先との関係では、新聞よりテレビ・インターネットから情報を得ている方が「支持する政党がない」の割合が高いことがわかった。

【政党支持の推移】



橋本 内閣	小淵 内閣	森 内閣	小泉 内閣	安倍 内閣	福田 内閣	麻生 内閣	鳩山 内閣	菅 内閣
----------	----------	---------	----------	----------	----------	----------	----------	---------